

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	活力ある高収益型園芸産地育成事業	担当部課	農林水産部	農業振興課										
事業目的	園芸農業の生産額を増大し持続的発展を図るため、先進技術の導入や省力機械・施設等の整備を進め、収益性の高い園芸産地を育成する。 また、省エネルギー化推進、雇用型経営支援、6次産業化推進による規模拡大及び経営の安定を図る。	事業主体	認定農業者、農業生産法人、集落営農組織等											
事業内容	ハウス施設等の整備や省力機械、先進技術の導入、及び省エネ化、夏期高温対策など生産条件整備に対する補助。  【補助対象】 ■施設・設備・・・栽培・育苗ハウス、高設栽培施設、光合成促進装置、内張カーテン施設、自動換気施設、暖房機補助施設、循環扇、流通・加工施設等 ■機械・・・は種機、移植機、管理機、加工用機械等	実施方法	補助											
進捗状況・現状		進捗状況	■実施状況 H21実績:事業主体数 19件 H22 " : " 8件 H23 " : " 7件 H24 " : " 4件 H25 計画 : " 13件											
事業期間	平成21年度～平成26年度（6年間）	会計種類	一般会計											
総事業費	308,635 千円 (うち市予算化分) 148,635 千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small;"> <tr><th>款</th><th>項</th><th>目</th><th>細目</th><th>細々目</th></tr> <tr><td>6</td><td>2</td><td>4</td><td>2</td><td>2</td></tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	6	2	4	2	2	
款	項	目	細目	細々目										
6	2	4	2	2										
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果（単位）	事業開始時	現在地	最終目標値									
農業者	経営の安定	延べ事業実施主体数(件)	0	38	45									

## 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金	50,000			50,000	
	地方債				0	
	その他	(55,000)			(55,000)	
	一般財源				0	
事業費(A)		(55,000) 50,000			(55,000) 50,000	
事業費内訳(主なもの)		補助金			( )は受益者負担分	
従事職員数(人)		0.4			平均人件費	8,500
人件費(B)		3,400	0	0	人件費割合(%)	6.4
総コスト(A+B)		53,400	0	0	総コスト計	53,400
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等	
活力ある園芸産地育成対策補助金		県支出金	福岡県園芸農業等総合対策事業費補助金交付要綱(中山間地、JA、雇用型等)		50%以内	
同上		県支出金	同上(認定農業者等)		33%以内	

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	農村環境整備事業			担当部課	農林水産部	農林土木課				
事業目的	農業振興、農村環境の改善のために、ため池及び農業用排水路等の整備改善を行う。			事業主体	糸島市					
				実施方法	直営					
事業内容	県単事業(補助4割)による農業用施設(水路、溜池、井堰等)の改良工事を行う。 地元負担を軽減するために高額となる工事を対象とする。 ・水路改良工事 ・井堰改良工事 ・溜池改良工事			進捗状況 ・ 現状	平成23年度井堰改良工事1箇所					
					平成24年度井堰改良工事1箇所 水路改良工事1箇所 溜池浚渫工事1箇所					
事業期間	平成23年度～平成30年度(5年間)			会計種類	一般会計					
総事業費	75,150	千円	(うち市予算化分) 40,650	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						6	2	6	1	3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在地	最終目標値				
農業生産者及び地元維持管理者	水路施設の維持管理に影響するため、非常に高い	要望箇所の実施数(箇所)		0	8	25				

### 【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金	6,000	6,000	6,000	18,000
	地方債				0
	その他	660	900	900	2,460
	一般財源	8,370	8,130	8,130	24,630
事業費(A)		15,030	15,030	15,030	45,090
事業費内訳(主なもの)		水路・井堰・溜池等改良工事	水路・井堰・溜池等改良工事	水路・井堰・溜池等改良工事	
従事職員数(人)		0.5	0.5	0.5	平均人件費 8,700
人件費(B)		4,350	4,350	4,350	人件費割合(%) 22.4
総コスト(A+B)		19,380	19,380	19,380	総コスト計 58,140
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
県支出金		県支出金	福岡県農村整備総合事業補助金交付要綱		40%
		その他	糸島市農漁業用施設工事分担金条例		10%

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	市営土地改良事業				担当部課	農林水産部	農林土木課			
事業目的	農業用排水路の改良、ため池の改修、井堰及び排水機場の修繕について計画的な整備と維持管理に努め農業生産基盤の安定を図る。				事業主体	土地改良区				
					実施方法	負担金				
事業内容	①維持管理適正化事業 国県補助60%、市40%を負担し、5年間積立を行い、事業を実施する。				進捗状況 ・ 現状	平成24年度実績 適正化 井堰 1箇所 排水機場 1箇所実施 非補助 井堰 2箇所 水路 2箇所 平成25年度実施予定 非補助 水路 1箇所				
						会計種類	一般会計			
事業期間	平成24年度～平成28年度(5年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	34,631	千円	(うち市予算化分) 17,107	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						6	2	6	3	2
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在地		最終目標値		
農業生産者及び地元維持管理者	水路施設の維持管理面に 当たるため、非常に高い	土地改良関連施設の要望箇 所の実施(箇所)			0	8		10		

## 【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	(1,740)	(420)	(420)	(2,580)	
	県支出金	(1,740)	(420)	(420)	(2,580)	
	地方債					
	その他	(56)	(56)	(56)	(168)	
	一般財源				0	
事業費(A)		(3,536)	(896)	(896)	(5,328)	
		1,992	672	672	3,336	
事業費内訳 (主なもの)		適正化事業3地区	適正化事業1地区	適正化事業1地区	( )は国、県負担 及び受益者負担分	
従事職員数(人)		0.5	0.5	0.5	平均人件費	8,700
人件費(B)		4,350	4,350	4,350	人件費割合(%)	79.6
総コスト(A+B)		6,342	5,022	5,022	総コスト計	16,386
特定財源の名称 (用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税 措置率等
土地改良施設維持管理適正化 事業負担金		国庫支出金	土地改良施設維持管理適正化事業実施要綱			事業費の30%
土地改良施設維持管理適正化 事業負担金		県支出金	土地改良施設維持管理適正化事業実施要綱			事業費の30%
糸島市土地改良施設維持管理 適正化事業補助金		その他	糸島市土地改良施設維持管理適正化事業補助金交付規程			事業費の40%

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	農地・水保全管理支払交付金事業				担当部課	農林水産部	農林土木課
事業目的	近年の農業は、農村の高齢化や混住化が進行し、農地や農業用排水等の資源をこれまでどおり地域で適切に保全管理していくことが困難になってきている。そのため、地域住民が一体となって農地や農業用水等の資源を環境や景観に配慮しながら保全管理していく。				事業主体	福岡県農地・水環境保全協議会	
事業内容	平成24年から新たに5年間スタート。これまでは共同活動支援として、地域共同による農地・農業用水等の資源の保全管理(水路の草刈・泥上げ・農道砂利補充等)と農村環境の保全向上(生物多様性保全・景観形成等)に取り組んできた。(共同活動支援交付金) 24年度からは老朽化が進む農地周りの水路施設等の長寿命化の取り組みや、水質・土壌などの高度な農地・水の保全活動への支援も行う。(向上活動支援交付金) 負担割合: 国50% 県25% 市25%				実施方法	負担金	
事業期間	平成24年度～平成28年度(5年間)				進捗状況・現状	平成25年度から2団体追加 計65団体 前原地域:29組織 志摩地域:20組織 二丈地域:16組織 共同活動面積 継続 新規 計 田: 1,901ha 436ha 2,337ha 畑: 338ha 27ha 365ha 向上活動面積 田: 197ha 畑: 50ha	
総事業費	490,395	千円	(うち市予算化分) 123,880	千円	会計種類	一般会計	
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在地	最終目標値		
63地区(63組織)	農村環境への意識の向上	5年間事業を継続する(%)	100(63組織)	103(65組織)	100(63組織)		
予算科目	款	項	目	細目	細々目		
	6	2	6	12	1		

## 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金	(49,490)	(49,490)	(49,490)	(148,470)	0	
	県支出金	(24,745)	(24,745)	(24,745)	(74,235)	0	
	地方債					0	
	その他					0	
	一般財源	24,745	24,745	24,745	74,235		
事業費(A)	(74,235) 24,745	(74,235) 24,745	(74,235) 24,745	(222,705) 74,235			
事業費内訳(主なもの)	共同活動支援交付金 向上活動支援交付金	共同活動支援交付金 向上活動支援交付金	共同活動支援交付金 向上活動支援交付金	共同活動支援交付金 向上活動支援交付金	( )は国及び県負担分		
従事職員数(人)	1	1	1	平均人件費	8,700		
人件費(B)	8,700	8,700	8,700	人件費割合(%)	26.0		
総コスト(A+B)	33,445	33,445	33,445	総コスト計	100,335		
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等		
環境保全型農業直接支援対策事業	国庫支出金	農地・水保全管理支払交付金実施要綱			事業費の50%(国)		
環境保全型農業直接支援対策事業	県支出金	農地・水保全管理支払交付金実施要綱			事業費の25%(県)		
	その他	糸島市補助金交付規則			事業費の25%(市)		

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	農業水利施設等整備事業				担当部課	農林水産部	農林土木課			
事業目的	県営土地改良事業により築造された施設(湛水防除施設)の有効利用(延命化)を図るため、施設の老化状況等を調べる機能診断を行い、機能保全計画に基づく対策工事等を一体的に実施することにより、施設の機能を効率的に保全する。				事業主体	福岡県				
					実施方法	負担金				
事業内容	平成24年度～平成27年度で実施される。機能診断は全額補助で、県が事業主体で実施される。 ①小富士排水機場 H25,26改修工事 ②浦志排水機場 H25,26改修工事 ③岩本排水機場 H27,28改修工事 ④大新開井堰 H27,28改修工事 ⑤深江、一貴山、荻浦排水機場 H26,27機能診断 ※負担割合 国:県:市 50:25:25 (小富士地区のみ 55:25:20)				進捗状況 ・ 現状	平成25年度施工				
						小富士排水機場 浦志排水機場 板持、加布里水路改良				
事業期間	平成24年度～平成28年度(5年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	791,350	千円	(うち市予算化分) 171,313	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						6	2	6	8	1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在地	最終目標値			
排水区域内関係者	集中豪雨時の施設 運転への負担	スムーズな運転稼働率(%)			70	70	100			

## 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金	(43,150)	(75,000)	(65,000)	(183,150)		
	県支出金	(21,500)	(37,500)	(32,500)	(91,500)		
	地方債	19,200	33,700	29,200	82,100		
	その他				0		
	一般財源	2,150	3,800	3,300	9,250		
事業費(A)		(64,650) 21,350	(112,500) 37,500	(97,500) 32,500	(274,650) 91,350		
事業費内訳(主なもの)		負担金	負担金	負担金	( )は国、県 直接負担		
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,700	
人件費(B)		2,610	2,610	2,610	人件費割合(%)	7.6	
総コスト(A+B)		23,960	40,110	35,110	総コスト計	99,180	
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税 措置率等	
農山漁村地域整備交付金		国庫支出金	基幹水利施設ストックマネジメント事業実施要綱(平成19年3月30日 付け18農振第1855号農林水産事務次官依命通知)			50%	
		県支出金	基幹水利施設ストックマネジメント事業実施要綱(平成19年3月30日 付け18農振第1855号農林水産事務次官依命通知)			25%	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	県営土地改良事業(ほ場整備)		担当部課	農林水産部	農林土木課
事業目的	将来の農業を担う経営体(担い手等)を育成するため、農業生産基盤の整備を一体的に行い、高生産農業の展開に向けた大規模水田地区の整備を推進することで、優良農地の維持保全や農業の多面的機能の十分な発揮に資するとともに食料自給率の向上及び農業経営の安定を図る。		事業主体	福岡県	
			実施方法	負担金	
事業内容	①県営芥屋地区 事業名:経営体育成基盤整備事業H20~26 受益面積:51.8ha、総事業費:1,021,650千円 ②県営寺山地区 事業名:経営体育成基盤整備事業H21~26 受益面積:43.3ha、総事業費:751,800千円 負担割合:国55%:県30%、市7.5%:地元7.5%		進捗状況 ・ 現状	平成24年度実績 芥屋地区事業費: 91,000千円 寺山地区事業費:184,000千円  平成25年度 芥屋地区事業費:100,000千円 寺山地区事業費: 40,000千円	
事業期間	平成20年度～平成26年度(7年間)		会計種類	一般会計	
総事業費	1,773,450	千円	(うち市予算化分)	135,120	千円
			予算科目	款 6	項 2
				目 6	細目 3
				細々目 6	
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在地	最終目標値
芥屋地区:145戸 寺山地区:97戸	生産効率の向上	地区内圃場整備率(%)	芥屋地区:0 寺山地区:0	芥屋地区:90 寺山地区:70	芥屋地区:100(H25末) 寺山地区:100(H26末)

## 【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	(13,750)			(13,750)
	県支出金	(7,500)			(7,500)
	地方債				0
	その他	(1,875)			(1,875)
	一般財源	1,875			1,875
事業費(A)		(23,125) 1,875			(23,125) 1,875
事業費内訳(主なもの)		負担金 市 事業費×7.5% 地元事業費×7.5%			( )は国、県負担及び受益者負担分
従事職員数(人)		0.5		平均人件費	8,700
人件費(B)		4,350	0	0	人件費割合(%) 69.9
総コスト(A+B)		6,225	0	0	総コスト計 6,225
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
地域自主戦略交付金	国庫支出金	経営体育成基盤整備事業実施要綱(平成21年3月31日付け20農振第2257号農林水産事務次官依命通知)			事業費55%
	県支出金	経営体育成基盤整備事業実施要綱(平成21年3月31日付け20農振第2257号農林水産事務次官依命通知)			事業費30%

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	県営農地防災事業			担当部課	農林水産部	農林土木課										
事業目的	井堰施設整備統合を行い、農用地、農業用施設の災害の発生を未然に防止し、農業生産の維持及び農業経営の安定を図る。			事業主体	福岡県											
				実施方法	負担金											
事業内容	県営農地防災事業(河川工作物事業) 高田井堰(長野川流域 東 井堰改修工事) 事業年度:H21~H26年度 総事業費:465,400千円 受益面積:30.1ha 負担割合:国55% 県37% 市8%			進捗状況 ・ 現状	平成24年度実績 高田井堰 事業費:137,860千円 中井堰(補償) 事業費:2,140千円 計140,000千円 市負担8%:11,200千円 平成25年度 高田井堰 事業費:40,000千円 市負担8%:3,200千円											
事業期間	平成18年度 ~ 平成26年度(9年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	1,424,520	千円	(うち市予算化分) 169,568	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; width: 100%;"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td>6</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>1</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	6	2	6	5	1
款	項	目	細目	細々目												
6	2	6	5	1												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在地	最終目標値										
東、本の農家	維持管理労力の軽減	年管維持管理時間(時間)		年間20日×2時間=40時間	40時間	年間20日×0.25時間=5時間										

## 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金	(34,650)			(34,650)	0	
	県支出金	(23,310)			(23,310)	0	
	地方債	4,500			4,500	(0)	
	その他					0	
	一般財源	572			572		
事業費(A)		(57,960) 5,072			(57,960) 5,072		
事業費内訳(主なもの)		国 事業費×55% 県 事業費×37% 市 事業費×8%			( )は国、県 直接負担分		
従事職員数(人)		0.5			平均人件費	8,700	
人件費(B)		4,350	0	0	人件費割合(%)	46.2	
総コスト(A+B)		9,422	0	0	総コスト計	9,422	
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
河川工作物応急対策事業		国庫支出金				55%	
県営農地防災事業負担金		県支出金	災害に強いため池等整備事業			37%	
地方債		地方債				90%	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	鳥獣被害防止総合対策事業				担当部課	農林水産部	農林土木課
事業目的	農作物被害を防止し、安定した農林産物の生産・収益を得ることを目的とする。				事業主体	糸島市	
					実施方法	負担金	
事業内容	①鳥獣被害防止総合対策事業 鳥獣被害防止施設等の整備(事業費の1/2補助) 金網柵設置、電気柵設置 ②イノシシ捕獲報償金交付 狩猟期間(10月～3月)に捕獲したイノシシに2,000円/頭を報償金として捕獲者に交付する。(上限1,700頭まで) ③サル被害防除して、追払い対策のための生息状況調査と個体数調整のための捕獲活動業務を「サル捕獲・調査会」に委託する。				進捗状況・現状	平成24年度実績 ① 電気柵29.5km 金網柵54.7km ②イノシシ捕獲報償金 @2,000円*1,317頭=2,634千円 ③サルの生息・捕獲調査 サル捕獲頭数48頭	
事業期間	①平成22年度～平成27年度(6年間) ②平成23年度～平成28年度(6年間) ③平成23年度～平成28年度(6年間)				会計種類	一般会計	
総事業費	129,300	千円	(うち市予算化分) 129,300	千円	予算科目	款 6 項 2 目 3 細目 28 細々目 1	
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在地	最終目標値
農林業生産者	安定した農林産物の生産		被害額(イノシシ、サル、アナグマ、ヒヨドリによる)の軽減(千円)		50,608 (21年度)	75,121 (24年度)	35,425 (21年度の30%減)

## 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金	(74,000)	(74,000)		(148,000)
	地方債				0
	その他	(13,600)	(13,600)		(27,200)
	一般財源	1,500	1,500	1,500	4,500
事業費(A)	(91,700)	(91,700)	7,000	(183,400)	
	9,600	9,600		26,200	
事業費内訳(主なもの)	①補助金 ②報償金 ③委託費	①補助金 ②報償金 ③委託費	②報償金 ③委託費	県支出( )は県から福岡・糸島広域協議会へ支出。その他( )は受益者負担。一般財源( )は福岡市分。	
従事職員数(人)	0.5	0.5	0.3	平均人件費	8,700
人件費(B)	4,350	4,350	2,610	人件費割合(%)	30.2
総コスト(A+B)	13,950	13,950	9,610	総コスト計	37,510
特定財源の名称(用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
イノシシ捕獲報償金負担金(JA)	その他				定額
福岡県鳥獣被害防止総合対策交付金	県支出金	福岡県鳥獣被害防止総合対策交付金交付要綱			ソフト:定額 ハード:50%以内



# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	② 農業生産基盤を整備する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	水田農業経営力強化事業				担当部課	農林水産部	農業振興課			
事業目的	農家の高齢化が進行する中、水田農業の持続的発展のため、稲作を経営の中心とした永続性のある担い手である専業農家や法人化された集落営農組織の経営基盤の強化を図る。				事業主体	糸島市				
					実施方法	補助				
事業内容	ア 経営基盤強化交付金 個別経営体や組織経営体が、大規模化、低コストの促進、複合化、多角化などの取組を行うなど、経営基盤を強化するために必要な経費を交付。 イ 経営規模拡大加算 新たに賃借等(期間6年以上)の利用権設定により経営規模を拡大した場合、拡大面積に応じて交付金を交付。				進捗状況 ・ 現状	平成23年度実績 経営基盤強化 1法人1個人 規模拡大加算 1個人 平成24年度実績 経営基盤強化 1法人2個人 規模拡大加算 1個人 平成25年度計画 経営基盤強化 1法人3個人 規模拡大加算 2個人				
						会計種類	一般会計			
事業期間	平成23年度～平成27年度(5年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	25,070	千円	(うち市予算化分)	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
			15,410			6	2	8	1	6
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在地		最終目標値		
認定農業者、集落営農法人	経営基盤の強化		農業者を3年以内に新規農業生産法人化(件)		0	1		2		

## 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金	1,000	500		1,500		
	地方債				0		
	その他	(787)	(525)		(1,312)		
	一般財源				0		
事業費(A)		(787) 1,000	(525) 500		(1,312) 1,500		
事業費内訳(主なもの)		補助金			( )は受益者負担分		
従事職員数(人)		0.8	0.8		平均人件費	8,700	
人件費(B)		6,800	6,800	0	人件費割合(%)	90.1	
総コスト(A+B)		7,800	7,300	0	総コスト計	15,100	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
福岡県農業振興対策事業費補助金		県支出金	福岡県農業振興対策事業費補助金交付金要綱			定額	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	② 農業生産基盤を整備する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	青年就農給付金事業(経営開始型)				担当部課	農林水産部	農業振興課				
事業目的	経営リスクを負っている新規就農者の経営が軌道に乗るまでの間を支援するため。				事業主体	新規就農者					
					実施方法	その他					
事業内容	対象者:独立・自営就農時の年齢が45歳未満(原則)の者 内容:交付額:上限150万円/年、期間:最長5年間 要件:独立・自営就農を「経営開始計画」で確認 人・農地プランで中心となる経営体の位置づけ				進捗状況 ・ 現状	H23年実績 新規就農者数:19名 内、青年:17名					
事業期間	平成24年度～平成27年度(4年間)				会計種類	一般会計					
総事業費	174,500	千円	(うち市予算化分)	174,500	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
							6	2	3	22	1
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在地		最終目標値			
農業者	経営の安定		青年新規就農者数(人/年)		17	17		20			

## 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金	50,000	60,000		110,000		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源				0		
事業費(A)		50,000	60,000	0	110,000		
事業費内訳(主なもの)		就農給付金	就農給付金				
従事職員数(人)		0.4	0.4		平均人件費	8,700	
人件費(B)		3,480	3,480	0	人件費割合(%)	6.0	
総コスト(A+B)		53,480	63,480	0	総コスト計	116,960	
特定財源の名称 (用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
青年就農給付金		国庫支出金	未策定			100%	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	② 農業生産基盤を整備する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	中山間地域等直接支払事業				担当部課	農林水産部	農業振興課			
事業目的	耕作放棄地の増加等により多面的機能の低下が特に懸念されている中山間地域等において、担い手の育成等による農業生産の維持・多面的機能を確保する観点から、中山間地域等直接支払交付金を交付する。				事業主体	農業者団体（集落組織）				
					実施方法	補助				
事業内容	中山間地域の17集落が行う農業生産の維持活動に対し、直接支払交付金を交付する。(3期対策)				進捗状況・現状	農地の公益的機能維持を図るとともに耕作放棄地の増大を抑制し、条件不利な中山間地域の農業振興に寄与している。 (第2期対策は、H21で終了) ※第1期対策;H12～H16				
事業期間	平成22年度～平成26年度(5年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	165,000	千円	(うち市予算化分) 50,000	千円	予算科目	款 6	項 2	目 3	細目 3	細々目 5
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
農業者	経営の安定		事業内農地の耕作放棄地面積(ha)		0	0		0		

## 【事業費について】

		(単位:千円)					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金	23,000			23,000		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	10,000			10,000		
事業費(A)		33,000			33,000		
事業費内訳(主なもの)		補助金					
従事職員数(人)		0.3			平均人件費	8,700	
人件費(B)		2,610		0	人件費割合(%)	7.3	
総コスト(A+B)		35,610	0	0	総コスト計	35,610	
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
中山間地域等直接支払交付金		県支出金	中山間地域等直接支払交付金等交付要綱			国1/2(1/3) 県1/4(1/3)	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	③ 農業における持続的な担い手を育成する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	農水産物集荷促進事業		担当部課	農林水産部	農業振興課
事業目的	福吉交流ふれあいセンター(市有財産)の指定管理者である(有)福ふくの里の集客力増、生産者の意欲向上及び担い手確保を図るため。		事業主体	(有)福ふくの里	
			実施方法	全面委託	
事業内容	地区内では、農林水産物が豊富に生産されているにも関わらず、高齢化や少量、運搬手段がない等に出荷量が減少傾向にある。品揃えの減少は、客離れや売上げに直結するだけでなく、施設の設置目的である「中山間地域の活性化」のマイナス要因になりかねないため、出荷待ちではなく「集荷」業務のサービスを開始する。		進捗状況・現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・25年7月下旬から集荷事業開始。</li> <li>・水産物の利用が多く、午後の集荷により品揃えが良くなり、客足の減少に歯止めがかかっている。</li> <li>・鹿家地区の高齢柑橘農家など、重量のある農産物の出荷が増えている。</li> </ul>	
事業期間	平成25年度～26年度(2年間)		会計種類	一般会計	
総事業費	3,999	千円	(うち市予算化分)	3,999	千円
予算科目	5	1	1	102	13
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在地	最終目標値
生産者	直売所への出荷手段の確保	延べ集荷数(箱/年)	0	1,300	4,000 H25年度(H25.7月～)

## 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金	1,000			1,000	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源				0	
事業費(A)		1,000			1,000	
事業費内訳(主なもの)		委託料				
従事職員数(人)		0.05			平均人件費	8,700
人件費(B)		435	0	0	人件費割合(%)	30.3
総コスト(A+B)		1,435	0	0	総コスト計	1,435
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等	
緊急雇用創出事業(起業支援型地域雇用創出事業)		県支出金	福岡県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金交付要綱		100%	

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑥ 林業生産基盤や生産条件を整備する
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	水源保全基金運営事業				担当部課	農林水産部	農林土木課			
事業目的	糸島市の水源の保全及び森林の公益的機能である水源かん養機能の向上を目的として、水源地の森林整備や山の大切さを市民に理解していただくためのソフト事業を行う。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	水源の保全を目的とした事業とし、具体的な事業内容については「前原市水源保全基金運営委員会」で協議し、以下の4項目に決定している。 ①間伐事業 ②広葉樹植林 ③公有林化 ④啓発事業				進捗状況 ・ 現状	平成24年度実績 切捨間伐15.67ha、搬出間伐1.96ha 除伐4.24ha、竹転0.6ha 山林購入 白糸 1,869.05㎡、雷山 1,977㎡ 約350人参加の植樹祭を白糸で実施				
						事業期間	平成18年度～平成28年度(11年間)			会計種類
総事業費	51,000	千円	(うち市予算化分)	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
			51,000			6	3	1	3	2
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値		最終目標値		
市民	水源涵養機能の強化	水源涵養林整備に必要な間伐実施(ha)			0	189		350		

### 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他	4,000	4,000	4,000	12,000		
	一般財源				0		
事業費(A)		4,000	4,000	4,000	12,000		
事業費内訳(主なもの)		補助金、負担金、委託金	補助金、負担金、委託金	補助金、負担金、委託金			
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,700	
人件費(B)		2,610	2,610	2,610	人件費割合(%)	39.5	
総コスト(A+B)		6,610	6,610	6,610	総コスト計	19,830	
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
水源保全基金繰入金		その他	糸島市水源保全基金条例			100%	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑥ 林業生産基盤や生産条件を整備する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	美しい森林づくり基盤整備事業				担当部課	農林水産部	農林土木課			
事業目的	森林の多目的機能の高度発揮のために、特定間伐促進計画に基づき、適切な森林整備を行う。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	平成22年1月に策定した糸島市特定間伐等促進計画に基づく事業で、H21年度からH24年度まで(4年間)実施予定だったが、平成25年度以降も継続して事業を実施。間伐材の搬出が困難な市有林の間伐を実施する。				進捗状況・現状	平成24年度実績 切捨間伐3.4ha				
					事業期間	平成21年度～平成28年度(8年間)			会計種類	一般会計
総事業費	20,671	千円	(うち市予算化分) 10,335	千円	予算科目	款 6	項 3	目 5	細目 1	細々目 6
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
森林所有者	森林整備による森林環境の向上		間伐実施面積(ha)		0	51.81		79		

## 【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	1,000	1,000	1,000	3,000	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他	1,000	1,000	1,000	3,000	
	一般財源				0	
事業費(A)		2,000	2,000	2,000	6,000	
事業費内訳(主なもの)		森林整備(間伐)	森林整備(間伐)	森林整備(間伐)		
従事職員数(人)		0.1	0.1	0.1	平均人件費	8,700
人件費(B)		870	870	870	人件費割合(%)	30.3
総コスト(A+B)		2,870	2,870	2,870	総コスト計	8,610
特定財源の名称 (使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
森林整備事業	国庫支出金	美しい森林づくり交付金			50%	
水源保全基金繰入金	その他	糸島市水源保全基金条例			50%	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑥ 林業生産基盤や生産条件を整備する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	道整備交付金林道開設事業(森林基幹道)			担当部課	農林水産部	農林土木課			
事業目的	森林の保全及び林業施業の省力化を図るため、広域基幹林道を整備し、林道のネットワーク化を推進する。			事業主体	福岡県				
				実施方法	負担金				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県営広域基幹林道整備事業に対する負担金(事業費の10%)</li> <li>・用地購入は県費補助事業として市が行う。(補助率は40%)</li> <li>・立木補償費は県からの受託事業で市が行う。(全額県事業費)</li> </ul> ◎第3雷山浮嶽線 総延長 L=18,600m 26年度以降残延長 L=2,918m			進捗状況・現状	・24年度実績 L=1,400m ・25年度予定 L=1,430m				
事業期間	平成5年度～平成28年度(24年間)			会計種類	一般会計				
総事業費	5,793,590	千円	(うち市予算化分) 千円	予算科目	款 6	項 3	目 2	細目 2	細々目 24
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
林業従事者	森林施業時間の短縮	移動に要する時間の短縮(分)		30	30(平成24年度部分開通)		10(平成27年度全線開通)		

## 【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金	(380,000) 16,000	(360,000) 7,400	(2,400) 2,400	(742,400) 25,800	
	地方債	34,200	32,400		66,600	
	その他				0	
	一般財源	18,000	12,320	8,720	39,040	
事業費(A)		(380,000) 68,200	(360,000) 52,120	(2,400) 11,120	(742,400) 131,440	
事業費内訳(主なもの)		負担金、測量委託費、公有財産購入費、補償費	負担金、測量委託費、公有財産購入費、補償費	測量委託費、公有財産購入費	○は県負担分	
従事職員数(人)		0.7	0.7	0.5	平均人件費	8,700
人件費(B)		6,090	6,090	4,350	人件費割合(%)	12.3
総コスト(A+B)		74,290	58,210	15,470	総コスト計	147,880
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
県費補助	国庫支出金	林道開設事業条件整備事業(用地購入)			40%	
県費補助	県支出金	受託事業(立木補償)			100%	
地方債	地方債	ふるさと林道緊急整備事業			90%	

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑥ 林業生産基盤や生産条件を整備する
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	県単独林道事業(林道一の原線)			担当部課	農林水産部	農林土木課										
事業目的	林道一の原線は、森林施策に多く利用されているが、未舗装部分が半分あり、降雨後は路面浸食により通行に支障が生じているため、舗装工事を行う。			事業主体	糸島市											
				実施方法	直営											
事業内容	『地域再生計画(H20～H24)』で、林道一の原線舗装工事を計画し、H21とH22に工事実施し、H23とH24は工事休止。残事業分14,440千円をH24補正予算(道整備交付金)により実施したが、計画区間の工事が完了しないため、県単独林道事業により残区間の舗装工事を実施する。事業延長3,048mのうち残区間延長 L=1,513m 負担割合 県 4/10 市 6/10			進捗状況 ・ 現状	H21～H22 935m舗装済 (道整備交付金事業) ・25年度予定 L=600m											
事業期間	平成21年度～平成30年度(10年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	57,500	千円	(うち市予算化分) 57,500	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>款</td><td>項</td><td>目</td><td>細目</td><td>細々目</td> </tr> <tr> <td>6</td><td>3</td><td>2</td><td>3</td><td>3</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	6	3	2	3	3
款	項	目	細目	細々目												
6	3	2	3	3												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
林業従事者	森林施業時間の短縮	移動に要する時間の短縮(分)		30	22	15										

### 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金	2,000	2,000	2,000	6,000	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	3,000	3,000	3,000	9,000	
事業費(A)		5,000	5,000	5,000	15,000	
事業費内訳(主なもの)		工事費	工事費	工事費		
従事職員数(人)		0.2	0.2	0.2	平均人件費	8,700
人件費(B)		1,740	1,740	1,740	人件費割合(%)	25.8
総コスト(A+B)		6,740	6,740	6,740	総コスト計	20,220
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税 措置率等
県費補助		国庫支出金	福岡県林道事業補助金			40%



## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑥ 林業生産基盤や生産条件を整備する
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	森林整備事業				担当部課	農林水産部	農林土木課			
事業目的	間伐による森林整備を行うことにより、森林環境の向上を図り、水源かん養機能等の多面的機能も高める。				事業主体	森林組合、森林所有者				
					実施方法	補助				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・樹齢が16年生以上80年生以下の間伐を実施</li> <li>・切捨て間伐</li> <li>・間伐率2割</li> </ul>				進捗状況 ・現状	平成24年度実績 ・森林整備面積 間伐 53.47ha				
						事業期間	平成22年度～平成28年度(7年間)			会計種類
総事業費	23,800	千円	(うち市予算化分) 23,800	千円	予算科目	款 6	項 3	目 5	細目 1	細々目 1
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
森林所有者	間伐による森林環境の向上		間伐実施面積(ha/年)		0	53.47		40.00		

### 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金	(19,320)	(19,320)	(19,320)	(57,960)	
	地方債				0	
	その他	(5,680)	(5,680)	(5,680)	(17,040)	
	一般財源	3,400	3,400	3,400	10,200	
事業費(A)		(25,000) 3,400	(25,000) 3,400	(25,000) 3,400	(75,000) 10,200	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金	その他の( )は 森林所有者負担	
従事職員数(人)		0.2	0.2	0.2	平均人件費	8,700
人件費(B)		1,740	1,740	1,740	人件費割合(%)	33.9
総コスト(A+B)		5,140	5,140	5,140	総コスト計	15,420
特定財源の名称 (使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税 措置率等	
森林環境保全整備事業補助金	県支出金	福岡県造林事業交付金交付規程			68%	
糸島市林業振興事業補助金	その他	糸島市林業振興事業補助金交付規程			12%	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑥ 林業生産基盤や生産条件を整備する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	荒廃森林再生事業		担当部課	農林水産部	農林土木課					
事業目的	森林の有する公益的機能の重要性にかんがみ、森林環境税を活用して荒廃した森林を再生し、環境の優れた森として保全する。		事業主体	森林組合、森林所有者						
			実施方法	直営						
事業内容	概ね15年以上施業されていない未整備森林を適切に整備する。 ・荒廃森林調査 ・森林の整備(間伐・枝落とし・除伐)		進捗状況 ・現状	平成24年度実績 ・荒廃森林調査 506.29ha ・森林整備面積 155.37ha						
事業期間	平成20年度～平成29年度(10年間)		会計種類	一般会計						
総事業費	899,572	千円	(うち市予算化分) 899,572	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
					6	3	5	1	10	
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在地	最終目標値				
市民及び森林所有者	森林整備による森林環境の向上	荒廃森林整備面積(ha)		0	788	1,500				

## 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金	85,578	86,006	86,006	257,590	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源				0	
事業費(A)		85,578	86,006	86,006	257,590	
事業費内訳(主なもの)		荒廃森林調査委託 森林整備委託	荒廃森林調査委託 森林整備委託	荒廃森林調査委託 森林整備委託	糸島市林業振興事業 補助金交付規程	
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610	2,610	2,610	人件費割合(%)	3.0
総コスト(A+B)		88,188	88,616	88,616	総コスト計	265,420
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税 措置率等
福岡県荒廃森林再生事業交付金		県支出金	福岡県荒廃森林再生事業交付金交付要綱			100%

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑥ 林業生産基盤や生産条件を整備する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	糸島型森林再生プロジェクト事業				担当部課	農林水産部	農林土木課			
事業目的	主伐や間伐による木材の搬出・集荷・供給のしくみの構築及び植林・育林・除伐・間伐・主伐の森林施業サイクルの復活により、働く場の確保と林業従事者の所得向上を図り、林業振興と森林保全に寄与する。				事業主体	糸島市				
					実施方法	一部委託				
事業内容	①高性能林業機械導入補助 ②広域基幹林道沿線土地活用 ③間伐材等搬出供給体制構築 ④地産材活用推進員採用 ⑤市有林の計画的整備				進捗状況・現状	①H25機械導入 ②H25展望所2箇所設置 ③H25.10より貯木場の運営開始 ④H25.4より1名雇用 ⑤H25より森林経営計画を策定し整備を実施				
事業期間	平成25年度～平成28年度(4年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	86,340	千円	(うち市予算化分) 86,340	千円	予算科目	款 6	項 3	目 2	細目 10	細々目 1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在地	最終目標値			
山所有者 自伐林家 林業従事者	間伐材、端材の流通による森林整備の促進	貯木場での間伐材・端材の取扱い量(m <sup>3</sup> /年)			0	0	12,000			

## 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他	12,000	12,000	12,000	36,000	
	一般財源	6,780	9,280	9,280	25,340	
事業費(A)		18,780	21,280	21,280	61,340	
事業費内訳(主なもの)		広域基幹林道沿線土地購入・活用、貯木場賃料、運営委託費、間伐材等搬出補助金	広域基幹林道沿線土地購入・活用、貯木場賃料、運営委託費、間伐材等搬出補助金	広域基幹林道沿線土地購入・活用、貯木場賃料、運営委託費、間伐材等搬出補助金		
従事職員数(人)		0.7	0.7	0.7	平均人件費	8,700
人件費(B)		6,090	6,090	6,090	人件費割合(%)	22.9
総コスト(A+B)		24,870	27,370	27,370	総コスト計	79,610
特定財源の名称(用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
水源保全基金繰入金	その他	糸島市水源保全基金条例			100%	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑥ 林業生産基盤や生産条件を整備する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	林業人材育成事業			担当部課	農林水産部	農林土木課
事業目的	福岡県広域森林組合に期間雇用の労働による人材育成を委託し、座学・資格講習や実施訓練を行い、林業機械の操作、木材の伐採・搬出、作業道の築造等の技術を習得させ、林業への参入意欲の向上と正規雇用を促進する。			事業主体	糸島市	
				実施方法	直営	
事業内容	働きながら実施訓練を行うとともに林業の基礎知識等の受講により、林業に必要な知識・技能を習得する。 失業者:3名新規雇用 取得技能:チェーンソー、重機運転、不整地運転、グラップル操作			進捗状況・現状	貯木場『糸島市木の駅“伊都山燦”』設置により木材の集荷・供給体制を構築するとともに再造林事業の推進による森林施業サイクルの復活により、林業者の就業機会が大幅に拡大しているが、これまでの林業の衰退により林業技術を有する人材が不足している。	
事業期間	平成26年度(1年間)			会計種類	一般会計	
総事業費	13,900	千円	(うち市予算化分) 13,900	千円	予算科目	款 5 項 1 目 1 細目 103 細々目 3
	受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在地	最終目標値
素材生産業者 林業従事者	若年者の正規雇用による林業の活性化	林業知識・技能を有する就職者(人)	0	0	3	

## 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金	13,900			13,900	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源				0	
事業費(A)		13,900	0	0	13,900	
事業費内訳(主なもの)		委託費				
従事職員数(人)		0.1			平均人件費	8,700
人件費(B)		870	0	0	人件費割合(%)	5.9
総コスト(A+B)		14,770	0	0	総コスト	14,770
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
福岡県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金		県支出金	福岡県緊急雇用創出事業臨時特例交付金交付要綱			100%

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑦ 漁業生産基盤を整備し、つくり育てる漁業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	水産多面的機能発揮対策事業(環境・生態系保全対策事業)				担当部課	農林水産部	水産振興課			
事業目的	糸島地域海岸線の藻場等の機能の維持回復に取り組む保全活動組織を支援する。 しくみ: 県地域協議会(国・県・市)から糸島磯根保全協議会へ交付金が支払われる。				事業主体	福岡県環境・生態系保全対策地域協議会				
					実施方法	補助				
事業内容	①水域の監視 ・密漁監視活動 ②藻場の保全 ・母藻の設置、海藻の種苗投入、食害生物の駆除、保護区域の設定、モニタリング ③教育と啓発の場の提供 ・さかなっ子調理教室				進捗状況 ・ 現状	平成22年度から漁業者がガンガゼ等の有害生物駆除を実施している。 平成24年度 ・モニタリング実施(定期・日常) ・ウニ駆除 計8回(115,701個) ・ウニフェンス設置3ヶ所 ・母藻の設置、藻着ブロック設置 ・活動参加者 漁業者他411名				
					会計種類	一般会計				
事業期間	平成 25年度 ~ 平成 27年度(3年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	23,544	千円	(うち市予算化分)	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
			3,600			6	4	2	4	1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値				
糸島漁協組合員450名及び一般市民	藻場機能の維持回復	有害生物駆除による藻場再生面積の拡大(ha)		0 (21年度)	50 (24年度)	91 (27年度)				

## 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	(5,248)	(5,248)		(10,496)	
	県支出金	(1,200)	(1,200)		(2,400)	
	地方債	200	200		400	
	その他				0	
	一般財源				0	
事業費(A)		(6,448)	(6,448)		(12,896)	
		1,400	1,400	0	2,800	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金		○は国・県の直接交付分	
従事職員数(人)		0.1	0.1		平均人件費	8,700
人件費(B)		870	870		人件費割合(%)	48.2
総コスト(A+B)		2,270	2,270		総コスト計	4,540
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
水産多面的機能発揮対策事業	国庫支出金	水産多面的機能発揮対策交付金実施要領			定額	
水産多面的機能発揮対策事業	県支出金	水産多面的機能発揮対策事業費交付金交付要綱			定額	

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑦ 漁業生産基盤を整備し、つくり育てる漁業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	魚礁設置事業				担当部課	農林水産部	水産振興課			
事業目的	糸島地域漁業組合員の水産物の漁獲増大と併せて、魚介類の繁殖保護を図るために漁場整備を行う。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	鋼製魚礁(10.8*10.8*2.7) 6基×5年=30基 (魚礁設置事業は、昭和51年度から実施しており、平成24年度～平成28年度は、11次長期計画の期間である。)				進捗状況・現状	計画6基×5年=30基のうち 平成24年度6基設置 平成25年度6基設置 計12基				
事業期間	平成24年度～平成28年度(5年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	136,500	千円	(うち市予算化分) 3,750	千円	予算科目	款 6	項 4	目 2	細目 3	細々目 1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値		最終目標値		
糸島漁協組合員450人及び一般市民	漁獲増大と魚介類の繁殖保護	糸島漁協の陸揚金額(百万円)			1,955 (21年港勢調査)	2,217 (23年港勢調査)		2,239 (28年港勢調査)		

### 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	13,500	13,500	13,500	40,500	
	県支出金	9,000	9,000	9,000	27,000	
	地方債	3,600	3,600	3,600	10,800	
	その他	450	450	450	1,350	
	一般財源	750	750	750	2,250	
事業費(A)		27,300	27,300	27,300	81,900	
事業費内訳(主なもの)		魚礁制作・運搬沈設	魚礁制作・運搬沈設	魚礁制作・運搬沈設		
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610	2,610	2,610	人件費割合(%)	8.7
総コスト(A+B)		29,910	29,910	29,910	総コスト計	89,730
特定財源の名称 (使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
水産基盤整備事業(特定)	国庫支出金	水産基盤整備事業補助金交付要綱			3/6	
福岡県水産基盤整備事業(魚礁設置事業)	県支出金	福岡県補助金等交付規則及び福岡県水産基盤整備事業補助金交付要綱			2/6	
一般公共事業債	地方債	漁港漁場整備法			90%(50%)	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑦ 漁業生産基盤を整備し、つくり育てる漁業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	福岡県水産業振興対策事業				担当部課	農林水産部	水産振興課			
事業目的	糸島漁業協同組合員の漁労活動と作業効率及び生産性の向上を図るため、県補助事業(補助率5/10)に取り組む漁協に対して補助残の10分の5以内を補助する。				事業主体	糸島漁業協同組合				
					実施方法	補助				
事業内容	26年度 姫島支所 製氷鮮度保持施設 2t製氷施設 27年度 本所・福吉支所・加布里支所・野北支所 給油POSシステム 28年度 本所・深江支所・加布里支所・船越支所 カキ洗浄機				進捗状況	全体事業進捗率 48%				
					現状	22年度 漁船巻揚施設(福吉・岐志) 23年度 畜養施設(姫島) 24年度 漁協電算システム				
事業期間	平成 22年度 ~ 平成 28年度(7年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	105,218	千円	(うち市予算化分)	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
			23,065			6	4	2	700	5
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在地		最終目標値		
糸島漁協組合員450人漁労従事者	漁労作業の効率化及び生産性の向上		氷船積み運搬経費(万円/年)		110(25年度)	110		0(26年度)		
糸島漁協組合員450人漁労従事者	漁労作業の効率化及び生産性の向上		給油データの集計人件費(万円/年)		230(導入前)	230		46(27年度)		
糸島漁協組合員450人漁労従事者	漁労作業の効率化及び生産性の向上		カキ洗浄人件費(万円/年)		381(25年度)	381		30(28年度)		

## 【事業費について】

(単位:千円)									
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計				
財源内訳	国庫支出金				0				
	県支出金	(5,000)	(7,000)	(15,000)	(27,000)		0		
	地方債				0				
	その他	(2,500)	(3,500)	(7,500)	(13,500)		0		
	一般財源	2,500	3,500	7,500	13,500				
事業費(A)		(7,500) 2,500	(10,500) 3,500	(22,500) 7,500	(40,500) 13,500				
事業費内訳(主なもの)		補助金 製氷鮮度保持施設 (姫島支所)	補助金 給油POSシステム (本所・福吉・加布里・野北)	補助金 カキ洗浄機 (本所・加布里・船越)	( )は県及び糸島漁協負担分。				
従事職員数(人)		0.1	0.1	0.1	平均人件費	8,700			
人件費(B)		870	870	870	人件費割合(%)	16.2			
総コスト(A+B)		3,370	4,370	8,370	総コスト計	16,110			
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等			
水産振興対策費		県支出金	福岡県水産業振興対策交付要綱			50%			
		その他	糸島市水産業振興対策事業補助金交付規程			補助残の10分の5以内			

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑦ 漁業生産基盤を整備し、つくり育てる漁業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	水産生産基盤整備事業				担当部課	農林水産部	水産振興課			
事業目的	船越漁港は台風や春一番、季節風などの南風により、越波や港内波が立ちその都度旧港に移動避難している。よって、港内の静穏度を高め安心して係留できる安全な漁港を目指す。				事業主体	糸島市				
事業内容	船越漁港 東防波堤 L=90.0m 25～27年度:東防波堤工事 L=90m 道路整備工事 L=1,250m 防風柵設置工事 L=150m 野北漁港 28年度:消波施設 L=60m 輸送施設 道路整備 L=450m				実施方法	直営				
事業期間	平成 22年度～平成 28年度(7年間)				進捗状況・現状	[船越漁港] 平成25年度 東防波堤工事 L=30m				
事業費	542,165	千円	(うち市予算化分) 542,165	千円	会計種類	一般会計				
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値			
糸島漁協組合員(船越支所)91人	漁船の安全係留		暴風時の係留可能隻数(隻)		0(22年度)	43	55(27年度)			
総事業費					予算科目	款 6	項 4	目 3	細目 5	細々目 1

## 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金	【57,500】	50,000	60,000	160,000		
	県支出金	【19,550】	17,000	20,400	54,400		
	地方債	【30,700】	26,700	32,000	85,400		
	その他	【3,895】	3,400	4,060	10,860		
	一般財源	【4,355】	3,900	4,540	12,340		
事業費(A)		【116,000】	101,000	121,000	323,000		
事業費内訳(主なもの)		船越漁港東防波堤工事	船越漁港東防波堤工事	野北漁港消波施設工事	【】はH25年度繰越分		
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,700	
人件費(B)		2,610	2,610	2,610	人件費割合(%)	2.4	
総コスト(A+B)		103,610	103,610	123,610	総コスト計	330,830	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
水産基盤整備事業(特定)		国庫支出金	水産基盤整備事業補助金交付要綱			50%	
一般公共事業債		地方債	漁港漁場整備法			90%	
受益者分担金		その他	糸島市農漁業用施設工事分担金徴収条例			補助残の10%	



# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑦ 漁業生産基盤を整備し、つくり育てる漁業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	漁港施設機能強化事業				担当部課	農林水産部	水産振興課			
事業目的	加布里漁港は、岸壁の嵩上げ等により、高潮の被害を軽減する。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	25年度 加布里漁港 土質調査・測量設計委託1式 26年度 加布里漁港 物揚場嵩上げ工事 L= 667m 護岸嵩上げ工事 L= 335m 27年度 加布里漁港 防風柵設置工事 L= 170m(H=4m)				進捗状況 ・ 現状	加布里漁港は、例年盆潮時(大潮)に岸壁を越え漁業者及び一般市民に被害(床下浸水等)を及ぼしている。				
						平成25年度 土質調査・測量設計委託				
事業期間	平成 25年度 ~ 平成 27年度(3年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	154,300	千円	(うち市予算化分)	9,070	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						6	4	3	6	1
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
糸島漁協組合員(加布里支所)29人・市民	漁船の安全係留・浸水被害の軽減		漁港区域内の冠水面積の減(㎡)		3,000	3,000		0		

## 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	36,500	28,500		65,000	
	県支出金				0	
	地方債	29,500	23,000		52,500	
	その他	3,750	2,950		6,700	
	一般財源	4,250	3,550		7,800	
事業費(A)		74,000	58,000	0	132,000	
事業費内訳(主なもの)		加布里漁港工事	加布里漁港工事			
従事職員数(人)		0.3	0.3		平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610	2,610	0	人件費割合(%)	3.8
総コスト(A+B)		76,610	60,610	0	総コスト計	137,220
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
漁港施設機能強化事業	国庫支出金	水産基盤整備事業補助金交付要綱			50%	
一般公共事業債	地方債	漁港漁場整備法			90%	
受益者分担金	その他	糸島市農漁業用施設工事分担金徴収条例			補助残の10%	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 商工業の振興
施策	⑩ 商工業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	糸島地区の「地域力」を活かした「医」「食」「人」で繋ぐ安心安全のまちづくり事業		担当部課	経済振興部	商工振興課		
事業目的	商店街ににぎわいを創出し、活性化を図るとともに、地域コミュニティの核となる商店街の果たすべき社会的、公共的役割の向上を目的とする。		事業主体	前原中央商店街協同組合			
			実施方法	補助			
事業内容	①糸島地区の有名店を集めた地産地消の店づくり事業(H24～H26) ②街路灯省エネ化整備計画事業(H24)※完了 ③くつろぎカフェ事業(H24～H26) ④盲導犬訓練提携事業(H24～H26) ⑤健康フェア開催事業(H24～H26) ⑥商店街にぎわいづくり事業(H24～H26) ⑦人材ボランティア活用(H24～H26)		進捗状況・現状	商店街にぎわいづくり事業の内、「軽トラ市」「フリーマーケット」は実施中			
事業期間	平成24年度～平成26年度(3年間)		会計種類	一般会計			
総事業費	57,366	千円	(うち市予算化分)	5,727	千円		
			予算科目	7	1	2	700
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値		
市民	来客者数の維持	イリスロードと名店街の各商店街の合計通行量(人/日)	8,386	2,796	4,190		

## 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	(4,181)			(4,181)
	県支出金	(348)			(348)
	地方債				0
	その他	(1,213)			(1,213)
	一般財源	531			531
事業費(A)	(5,742)			(5,742)	
	531	0	0	531	
事業費内訳(主なもの)	補助金				( )は、国、県及び前原中央商店街協同組合の負担分
従事職員数(人)		0.3			平均人件費 8,700
人件費(B)		2,610	0	0	人件費割合(%) 83.1
総コスト(A+B)		3,141	0	0	総コスト計 3,141
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
地域商業活性化事業費補助金	国庫支出金	商店街の活性化のための地域住民の需要に応じた事業活動の促進に関する法律			3分の2
顔が見える商店街づくり推進事業	県支出金	福岡県顔が見える商店街づくり推進事業補助金交付要綱			18分の1

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 商工業の振興
施策	⑩ 商工業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	“なんでも糸島”プロジェクト事業～がんばる中小企業者応援補助			担当部課	経済振興部	商工振興課			
事業目的	経営革新意欲(やる気)のある事業者に、補助する事で経営支援、経営安定を図る。また、補助対象事業者の相手事業者を市内事業者に誘導することで、補助額以上の経済効果を狙い、市内商工業の活性化を図る。			事業主体	事業者				
				実施方法	補助				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新商品の開発または生産に関する事業</li> <li>●新役務の開発または提供に関する事業</li> <li>●商品の新たな生産や販売方式の導入に関する事業</li> <li>●役務の新たな提供の方式の導入、その他新たな事業活動に関する事業</li> <li>●以上の事業に係る店舗の改装などに関する事業に要する経費の一部を補助</li> </ul>			進捗状況・現状	H22申請件数:22件 総事業費:7,648千円(うち市内消費分:2,483千円) H23申請件数:25件 総事業費:18,951千円(うち市内消費分:12,506千円) H24申請件数:23件 総事業費:15,806千円(うち市内消費分:3,038千円)				
事業期間	平成22年度～平成26年度(5年間)			会計種類	一般会計				
総事業費	28,000	千円	(うち市予算化分) 28,000 千円	予算科目	款 7	項 1	目 2	細目 700	細々目 4
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値			
事業者	事業拡大への補助	市内事業者に対する経済効果(千円)		0	18,027	100,000			

## 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	8,000			8,000		
事業費(A)		8,000	0	0	8,000		
事業費内訳(主なもの)		補助金					
従事職員数(人)		0.3	0	0	平均人件費	8,700	
人件費(B)		2,610	0	0	人件費割合(%)	24.6	
総コスト(A+B)		10,610	0	0	総コスト計	10,610	
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等				補助率、交付税措置率等	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 商工業の振興
施策	⑩ 商工業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	新規起業支援事業		担当部課	経済振興部	商工振興課			
事業目的	新規に市内で起業を希望する方に様々なサポートを行い、開業に結びつけ、新たな活力を地域に呼び込む。		事業主体	糸島市商工会				
			実施方法	補助				
事業内容	商工会、金融機関と連携 ●創業塾の開催(体験談や説明会の開催) ●空き物件情報データベースの開設 ●店舗改修サポート(業者紹介・改修費補助) ●開業手続サポート ●新規創業資金融資補助(利子補給) ●経営支援(開業後もサポート)		進捗状況 ・ 現状	なし ※参考 (中心市街地における 空き店舗数 :102件)				
事業期間	平成25年度～平成27年度(3年間)		会計種類	一般会計				
総事業費	14,809	千円	(うち市予算化分)	14,809	千円			
			予算科目	款	項	目	細目	細々目
				7	1	2	1	6
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値		最終目標値		
事業者 市民	新規開業の成功	新規開業者数(件)	0	0		45		

## 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	4,086	5,423		9,509		
事業費(A)		4,086	5,423	0	9,509		
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金				
従事職員数(人)		0.2	0.2		平均人件費	8,700	
人件費(B)		1,740	1,740	0	人件費割合(%)	26.8	
総コスト(A+B)		5,826	7,163	0	総コスト計	12,989	
特定財源の名称 (用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税 措置率等	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 商工業の振興
施策	⑩ 商工業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	利子補給助成事業(商工会重点事業)			担当部課	経済振興部	商工振興課				
事業目的	市内商工業者の経営改善、地域経済の活性化を図る。			事業主体	糸島市商工会					
				実施方法	補助					
事業内容	商工会、金融機関と連携し、既存の商工業者の更なる経営の安定化を目指す。 ●商工会職員の経営指導を受けている事業者で、商工会等の長の推薦を受けた事業者が対象(商工会会員のみが対象になる)。			進捗状況 ・ 現状	(商工会における実施状況)					
					H23年度申請件数:29件 融資額:113,199千円 H24年度申請件数:23件 融資額:91,700千円					
事業期間	平成25年度～平成28年度(4年間)			会計種類	一般会計					
総事業費	6,962	千円	(うち市予算化分) 6,962	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						7	1	2	1	6
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値			
事業者	会員拡大・組織強化 経営資金安定化		申請件数(件)		58	58	208			

## 【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他	(40)	(40)	(40)	(120)
	一般財源				0
		1,564	2,630	2,630	6,824
事業費(A)		(40)	(40)	(40)	(120)
		1,564	2,630	2,630	6,824
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金	( )は商工会負担分 ※28年度は27年度実施の償還分
従事職員数(人)		0.2	0.2	0.2	平均人件費 8,700
人件費(B)		1,740	1,740	1,740	人件費割合(%) 43.3
総コスト(A+B)		3,304	4,370	4,370	総コスト計 12,044
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 商工業の振興
施策	① 魅力ある糸島産品をブランド化し、消費を拡大する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	見本市等出展補助事業			担当部課	経済振興部	シティセールス課				
事業目的	いとしまブランド推進計画に基づき、「ブランド化に向けて個別産品に磨きをかける、その環境を整える」、「全国、海外に向けて、本市産品等の販路を拡大する」ことを目的とする。			事業主体	農林水産業者、商工業者（6次産業者を含む）					
				実施方法	補助					
事業内容	市内に住所を有する農林水産物(加工品含む)を生産する者及び製造業を営む者を対象とし、販路拡大を目的にバイヤーを対象とした見本市等へ出展する場合に、国内開催分の出展費用に対し1/2以下上限10万円、国外開催分の出展費用に対し1/2以下上限20万円を補助する。			進捗状況 ・ 現状	平成25年度:補助金交付規程に基づいて出展補助を開始。					
					事業期間	平成25年度～平成27年度(3年間)				
総事業費	2,000	千円	(うち市予算化分) 2,000	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						7	1	2	7	7
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
農林水産物(加工品含む)を生産する者及び製造業を営む者	販路開拓・拡大(新規顧客の獲得)		出展サンプル数(品目) 商談成立数(件)		0 0	25 4以上 (H26.1月末現在)		132 5		

## 【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	500	500		1,000	
事業費(A)		500	500	0	1,000	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金			
従事職員数(人)		0.2	0.2		平均人件費	8,700
人件費(B)		1,740	1,740		人件費割合(%)	77.7
総コスト(A+B)		2,240	2,240		総コスト計	4,480
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等	

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 商工業の振興
施策	① 魅力ある糸島産品をブランド化し、消費を拡大する
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	販路拡大推進事業 (なんでも糸島カタログギフトサービス事業)			担当部課	経済振興部	商工振興課										
事業目的	糸島に伝わる伝統産業や特産物のPRを行うことで、新たな糸島ファン層及び販路拡大を目指す。			事業主体	事業者											
				実施方法	全面委託											
事業内容	糸島産品を集めたカタログを作成し、商品のPRや販路拡大につなげるとともに、心のこもった贈り物(ギフト)として発送するサービスも併せて提供し、糸島ファンの増加を図る。			進捗状況 ・ 現状	カタログ作成中 ※掲載事業所:50店舗程度 掲載品目:100品程度(予定)											
事業期間	平成25年度～平成26年度(2年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	9,600	千円	(うち市予算化分) 9,600	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td>5</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>102</td> <td>4</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	5	1	1	102	4
款	項	目	細目	細々目												
5	1	1	102	4												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
事業者 市民(消費者)	糸島物産品のPR イメージアップ	カタログ利用者数(人)		0	0	500										

### 【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金	1,600			1,600	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源				0	
事業費(A)		1,600	0	0	1,600	
事業費内訳 (主なもの)		委託費				
従事職員数(人)		0.1	0.1	0.1	平均人件費	8,700
人件費(B)		870	870	870	人件費割合(%)	62.0
総コスト(A+B)		2,470	870	870	総コスト計	4,210
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税 措置率等
福岡県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金		県支出金	福岡県緊急雇用創出事業臨時特例交付金交付要綱			100%

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 商工業の振興
施策	① 魅力ある糸島産品をブランド化し、消費を拡大する
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	糸島よかもん市場事業			担当部課	経済振興部	シティセールス課										
事業目的	福岡県が運営するネット通販サイト“よかもん市場”のトップページに、『糸島よかもん市場』を設置し、糸島産品等の販路を拡大する。 また、年間アクセス数約191万ページビューを誇る通販サイト内に、糸島市の一大広告媒体を形成する。			事業主体	糸島市											
				実施方法	全面委託											
事業内容	福岡県が運営する“よかもん市場”のトップページに『糸島よかもん市場』を設置する。 HP上のバナーをクリックすれば、糸島市の商品が集約されるだけでなく、市の観光情報、パワースポットの紹介、お店の紹介、移住者のインタビュー等々が毎月更新される。			進捗状況 ・ 現状	平成24年5月より開設。 平成24年度は、糸島よかもん市場そのもののPRを実施。 平成25年度は、出店者ページのレベルアップを図るため、出前講座を実施した。											
事業期間	平成24年度～平成26年度(3年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	9,003	千円	(うち市予算化分) 9,003	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td>7</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>202</td> <td>1</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	7	1	2	202	1
款	項	目	細目	細々目												
7	1	2	202	1												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
市内事業者	売上額の向上	よかもん市場出店数(店)		0	32 (H26.1月末現在)	60										

### 【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	1,296			1,296
事業費(A)		1,296	0	0	1,296
事業費内訳(主なもの)		委託料			
従事職員数(人)		0.25			平均人件費 8,700
人件費(B)		2,175	0	0	人件費割合(%) 62.7
総コスト(A+B)		3,471	0	0	総コスト計 3,471
特定財源の名称 (使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等



# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑫ 地域資源を生かした観光を確立させる (体験型、食、農林水産業、大学)
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	観光振興推進事業		担当部課	経済振興部	シティセールス課			
事業目的	観光地への2次交通アクセスの確保及びエコツーリズムの推進。		事業主体	糸島市・糸島市観光協会				
			実施方法	補助				
事業内容	①超小型モビリティ等のレンタルによって回遊性と機動性に優れた地域観光を確立し、山エリアに点在する観光資源の回遊を促す。また、再生可能エネルギーを主動力とした観光のスタイルの確立によりエコツーリズムの推進を図る。 ②JR筑前前原駅前のレンタサイクルの定着を図り、利用促進を行う。		進捗状況・現状	①H25年4月からレンタル事業開始。超小型モビリティ(1人乗)2台、電動バイク4台、電動アシスト自転車4台。8月以降超小型モビリティ(2人乗)1台をレンタル開始。				
				②H24年10月からレンタル事業開始。電動アシスト自転車4台設置。				
事業期間	平成24年度～平成26年度(3年間)		会計種類	一般会計				
総事業費	6,231	千円	(うち市予算化分)	6,231	千円			
			予算科目	款	項	目	細目	細々目
				7	1	3	203	1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値			
観光客	観光地を回遊する利便性	レンタル利用者数(人/年) ①超小型モビリティ等 ②レンタサイクル	0	①127②60 (H25年6月末)	①3,270 ②100			

## 【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	(2,207)			(2,207)
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	5,147			5,147
事業費(A)		(2,207) 5,147	0	0	(2,207) 5,147
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金	( )は国から直接交付分
従事職員数(人)		0.3			平均人件費 8,700
人件費(B)		2,610			人件費割合(%) 33.6
総コスト(A+B)		7,757			総コスト計 7,757
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
低公害車普及促進対策費補助金		国庫支出金			50%

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑫ 地域資源を生かした観光を確立させる (体験型、食、農林水産業、大学)
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	いとしま海の祭典開催事業			担当部課	経済振興部	シティセールス課
事業目的	イベントの開催により、観光客の増加を目指すとともに、地域の活性化を図る。			事業主体	糸島市観光協会	
				実施方法	補助	
事業内容	観光協会を実施主体として、観光イベント『いとしま海の祭典』を開催。ステージイベント、糸島物産販売、花火等を計画し、海岸地域への観光客誘致を行う。			進捗状況・現状	平成25年度『第1回いとしま海の祭典』開催。※7月23日、芥屋海岸	
事業期間	平成25年度～平成26年度(2年間)			会計種類	一般会計	
総事業費	16,000	千円	(うち市予算化分) 4,000	千円	予算科目	款 7 項 1 目 3 細目 700 細々目 11
	受益者		受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値
①市民 ②観光客		①地域の活性化 ②糸島の観光を満喫	見学者数の増加(人) ※観光客入込調査を実施	0	7,500	15,000

### 【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	800			800
	県支出金				
	地方債				
	その他	(6,000)			(6,000)
	一般財源	1,200			1,200
事業費(A)		(6,000) 2,000	0	0	(6,000) 2,000
事業費内訳(主なもの)		補助金			( )は実施者負担分
従事職員数(人)		0.1			平均人件費 8,700
人件費(B)		870	0	0	人件費割合(%) 30.3
総コスト(A+B)		2,870	0	0	総コスト計 2,870
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
社会資本整備総合交付金		国庫支出金	社会資本整備総合交付金交付要綱		40%

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑫ 地域資源を生かした観光を確立させる (体験型、食、農林水産業、大学)
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	体験型観光推進事業		担当部課	経済振興部	シティセールス課
事業目的	地域資源(自然や人材など)を生かした体験型観光の推進を行い、観光客の増加を図るとともに、地域にお金が落ちるシステムを確立する。		事業主体	糸島市・糸島市観光協会	
			実施方法	補助	
事業内容	①地域で年間を通じて体験観光が行えるよう、その仕組み作りをする。システムが確立するまでは、市が主体となって観光協会や地域と連携し、事業を展開。システム確立後は、市は周知PRに専念するものとする。 ・イベント的単発開催から年間通じた開催へ移行。(地域毎の年次計画作成) ②観光協会が実施している体験観光事業について、拡充を図る。		進捗状況 ・ 現状	①平成25年度、体験型観光事業着手。 ・農村体験…3地域 ・クラフト体験…工房巡り、クラフト体験 ・農・漁・工体験…1件(実施予定) ・『ワーキングホリデー事業』モデル実施予定。 ②平成25年度、観光協会事業ワーキング等4メニュー9回実施予定	
			会計種類	一般会計	
事業期間	平成26年度～平成28年度(3年間)		会計種類	一般会計	
総事業費	1,320	千円	(うち市予算化分)	1,320	千円
	予算科目	7	1	3	9
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値
観光客	糸島で体験観光をしたい	体験事業参加者数(人)	0	—	5,620

## 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	240	540	540	1,320	
事業費(A)		240	540	540	1,320	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金		
従事職員数(人)		0.2	0.2	0.2	平均人件費	8,700
人件費(B)		1,740	1,740	1,740	人件費割合(%)	79.8
総コスト(A+B)		1,980	2,280	2,280	総コスト計	6,540
特定財源の名称(用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑫ 地域資源を生かした観光を確立させる (体験型、食、農林水産業、大学)
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	体験型観光推進事業(クラフト体験事業)			担当部課	経済振興部	シティセールス課										
事業目的	市内で工房を営むクラフト作家等は、100件を超えており、本市の貴重な観光資源の1つとなっている。この地域資源を活かし、新たな体験型観光メニューを提供することで、本市の観光に新たな魅力を追加し、観光入込客の増加を目指す。			事業主体	NPO法人いとひとねっと											
				実施方法	全面委託											
事業内容	クラフト(工房)巡り体験のコーディネートや、情報発信を行う事で、より魅力的なクラフト巡りのコース設定やメニュー構築を行う。 ■クラフト体験コースのメニュー構築、運営(申込受付・案内・パンフ発行・配布・HP作成及び更新等)			進捗状況・現状	■工房巡り体験実施 参加クラフト工房数53件。 マップを作成するとともに10日間にわたる工房巡りを実施。 ■クラフト作家によるワークショップ実施 8月の1か月間8メニュー実施。											
事業期間	平成25年度～平成26年度(2年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	4,920	千円	(うち市予算化分) 4,920	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">102</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	5	1	1	102	1
款	項	目	細目	細々目												
5	1	1	102	1												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
市民観光客	ものづくり体験を満喫	体験参加者の増加(人)		0	3,066 (H26.1月末現在)	4,000										

### 【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金	1,600			1,600
	地方債				0
	その他				0
	一般財源				0
事業費(A)		1,600	0	0	1,600
事業費内訳(主なもの)		委託費			
従事職員数(人)		0.1		0	平均人件費 8,700
人件費(B)		870	0	0	人件費割合(%) 35.2
総コスト(A+B)		2,470	0	0	総コスト計 2,470
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
福岡県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金		県支出金	福岡県緊急雇用創出事業臨時特例交付金交付要綱		100%

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑮ 観光情報の積極的な発信、提供を行う（インターネット活用など）
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	いとしまブランド推進事業(広告掲載等事業)			担当部課	経済振興部	シティセールス課										
事業目的	全国への糸島市の認知度の向上、福岡都市圏への糸島市の新たな過ごし方等の提案のため、雑誌・テレビ等の取材を誘導し、糸島ブランドの推進を図る。			事業主体	雑誌社等、番組制作会社等											
				実施方法	全面委託											
事業内容	①読者数が多い出版社等に糸島市を取材PRしてもらおう。そのことにより、他の出版社等の後追い無料取材の意欲を刺激する。 ②糸島市のブランド推進計画に基づく番組を制作し、他の番組制作の方向性に作用させる。			進捗状況 ・現状	・現在、福岡都市圏では活発な無料取材が行われている。 ・九州の旅行雑誌では糸島市を掲載する動きが出て来ている。 ・今後は関東、関西以西への働きかけ、及び、観光や産物等の具体的な楽しみ方のアプローチが重要。											
事業期間	平成25年度～平成27年度(3年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	20,000	千円	(うち市予算化分) 20,000	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; width: 100%;"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td>7</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>7</td> <td>4</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	7	1	2	7	4
款	項	目	細目	細々目												
7	1	2	7	4												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
市民	糸島ブランドの推進 地域経済の循環・拡大 定住化促進への好影響	【雑誌】全国誌での大型特集無料掲載(千円) 【テレビ】糸島の風土を特集する無料番組(本)		0 0	0 1	10,000 3										

### 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	5,000	5,000	0	10,000	
事業費(A)		5,000	5,000	0	10,000	
事業費内訳(主なもの)		委託料	委託料			
従事職員数(人)		0.5	0.5		平均人件費	8,700
人件費(B)		4,350	4,350		人件費割合(%)	46.5
総コスト(A+B)		9,350	9,350		総コスト計	18,700
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税 措置率等

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑬ 観光基盤を整備し、観光施設間をネットワーク化する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	サイン整備事業				担当部課	経済振興部	シティセールス課				
事業目的	サイン整備基本計画に基づき、来訪者へのサービス向上を図るため、旧一市二町のサインを統一し、新たなサインシステムの構築とデザインの統一を図る。				事業主体	糸島市					
					実施方法	直営					
事業内容	駅等に設置している全体サインの修正工事 車両用サイン、歩行者用サイン、総合案内板の新設、改修工事				進捗状況 ・ 現状	合併前のサインのため、統一性が無く、サインに連続性がない。 ・H24年度(新設・改修・撤去) 94基。 ・H25年度(新設・改修・撤去) 66基					
						事業期間	平成24年度～平成26年度(3年間)		会計種類	一般会計	
総事業費	215,791	千円	(うち市予算化分)	215,791	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
	7	1	3	202	1						
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値				
市民 観光客	安心して、スムーズに目的地(観光地)に到達		観光入込客数(千人)		4,504 (H23年度調査)	4,564 (H24年度調査)	5,070 (H27年度調査)				

## 【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	17,264			17,264	
	県支出金					
	地方債	65,400			65,400	
	その他					
	一般財源	7,336			7,336	
事業費(A)		90,000	0	0	90,000	
事業費内訳(主なもの)		設計監理委託料 工事請負費				
従事職員数(人)		0.5			平均人件費	8,700
人件費(B)		4,350	0	0	人件費割合(%)	4.6
総コスト(A+B)		94,350	0	0	総コスト計	94,350
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
社会資本整備総合交付金		国庫支出金	社会資本整備総合交付金交付要綱			40%
市町村合併推進事業 (合併推進債)		地方債	合併特例事業推進要綱			90%

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑮ 観光情報の積極的な発信、提供を行う（インターネット活用など）
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	情報発信推進事業(緊急雇用創出事業分)			担当部課	経済振興部	シティセールス課										
事業目的	いとしまの魅力をより多くの人に伝えるため、市内の観光情報やイベント情報等を積極的に発信していく。			事業主体	事業者											
				実施方法	全面委託											
事業内容	①フリーペーパー発信事業 観光やイベントなど旬の糸島情報満載のフリーペーパーを作成。スーパーやコンビニ、直売所など高い集客が見込まれる場所を中心に設置し、広く糸島情報を周知・PRする。 ・期間；平成26年4月から7月の4カ月間 ・回数；2カ月に1回発行（5月、7月） ・発行部数；20,000部 ・設置箇所数；300箇所以上 ②動画発信事業 魅力的な自然や観光スポット、イベントの様子などの動画を作成。インターネットニュースサイトに掲載し、広く情報を発信する。 ・期間；平成26年4月から8月の5ヶ月間 ・作成動画数；30動画			進捗状況 ・ 現状	①フリーペーパー発信事業 平成25年度、4回発行予定(25,000部)  ②動画発信事業 平成25年度、50動画作成、掲載予定											
事業期間	平成25年度～平成26年度(2年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	19,876	千円	(うち市予算化分) 19,876	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td>5</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>102</td> <td>15</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	5	1	1	102	15
	款	項	目	細目	細々目											
5	1	1	102	15												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値											
観光客 市民	糸島の情報をもっと知りたい	フリーペーパー発行回数(回) 動画作成及び掲載件数(件)	0	2 27 (H26.1月末現在)	6 80											

## 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金	7,876			7,876	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源			0	0	
事業費(A)		7,876	0	0	7,876	
事業費内訳(主なもの)		委託料				
従事職員数(人)		0.1		0	平均人件費	8,700
人件費(B)		870	0	0	人件費割合(%)	9.9
総コスト(A+B)		8,746	0	0	総コスト計	8,746
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
福岡県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金		県支出金	福岡県緊急雇用創出事業臨時特例交付金交付要綱			100%

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(4) 企業の誘致と新産業の創出
施策	⑰ 産学官連携により、新産業の創出と既存産業の活性化を図る
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	ITベンチャー育成事業(社会システム実証・三次元半導体研究センター連携)	担当部課	経済振興部	商工振興課
事業目的	糸島市への実証事業や半導体関連企業等の企業誘致(「社会システム実証センターのラボ」への入居を含む。)、および市内に拠点を持つ企業の製品開発支援等の活動を通じて、糸島市の産業振興を図る。	事業主体	(財)福岡県産業・科学技術振興財団	
事業内容	糸島市の産業振興に関する担当者を配置し、下記事業を実施して貰うために、(財)福岡県産業・科学技術振興財団に補助する。 ・糸島市での実証事業の計画及び国事業等への提案 ・糸島市に事業拠点を持つ企業に対する無償での製品開発支援・指導 ・糸島市への事業所誘致 ・糸島市に事業所を持つ企業に対するラボへの入居支援	実施方法	補助	
事業期間	平成25年度～平成27年度(3年間)	進捗状況・現状	半導体企業に対して、新しい製品やデバイスを用いた社会実験や研究を展開してあるが、将来、糸島市内へのスピナウトを促す支援策がない。	
総事業費	9,000千円 (うち市予算化分) 9,000千円	会計種類	一般会計	
受益者	受益者の考えている価値	事業開始時	現在値	最終目標値
IT(半導体)関連企業	新規事業の具現化	糸島市内へのIT(半導体)関連企業の集積数(社) ※大学・研究室除く	ラボ:13室入居 立地企業:0	ラボ:14室入居 立地企業:0
			ラボ:17室入居 立地企業:1	

### 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	3,000	3,000		6,000	
事業費(A)		3,000	3,000		6,000	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金			
従事職員数(人)		0.1	0.1		平均人件費	8,700
人件費(B)		870	870	0	人件費割合(%)	22.5
総コスト(A+B)		3,870	3,870	0	総コスト計	7,740
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等